

「 所 信 表 明 」



2022～2023 年度
会長 髭 奉昭

2022-2023 年度 和泉南ロータリークラブ会長という大役を仰せつかりました。

当クラブ、また諸先輩方の教えやメンバーからのご協力のもと一年間頑張る所存です。

2019 年末に発生した新型コロナウイルス感染症により、世界的なパンデミックとなり、流行中の 2 年半は私たちの日常生活はもとより、ロータリークラブの活動や運営に大きな影響を与えました。

ウイズコロナの時代に入りコロナとうまく共存しながら、本年度は最大限に充実したロータリー活動が出来るものと期待しております。

さて、2022-2023 年度国際ロータリーにおいて初の女性会長に選出されましたジェニファー・ジョーンズ氏が地区ガバナーに向けた講演で 今年度のテーマとして

「イマジン ロータリー」を發表しました。

講演の中で会長は、世界にもたらす変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力と繋がりを生かすよう呼びかけました。会員の積極的な参加を促すため「適応と改革」が必要であり、大切なのは会員にとっての心地よさと配慮だとも述べております。

また、国際ロータリー第 2640 地区 2022-2023 年度ガバナーの森本芳宣氏は基本方針を

「行動し、実践することにより、“ロータリーの輪”を広げよう」と掲げました。

日常生活の大きな変化の中においても、地域に奉仕し、心に残る国際交流を考えることによりロータリーの輪が広がるということです。

RI会長、地区ガバナーのテーマ・方針は、会員が積極的に参加し交流を深め、参加型の奉仕、人間的成長がロータリーの力だと思えます。また、力を発揮するには会員増強が不可欠です。当クラブは会員増強委員会のおかげで多くの会員が在籍しております。数もまた力です。まだまだ会員増を強化し、積極的な活動・交流・奉仕に努めていければと考えます。

そこでRI、地区、そしてロータリー本来の目的に則して、本年度 和泉南ロータリークラブの方針を

「～原点回帰～ 奉仕の理念」

①人脈、繋がりによる奉仕

②職業理念を保ち社会に役立つ奉仕

③奉仕理念の継続実践

④理念で結ばれた職業人の、国際理解、親善、平和を推進 とします。

ロータリーには奉仕の機会があります。緊迫した世界情勢の安寧を想像しましょう。コロナ禍が終息に向かうことを想像しましょう。そして今こそ原点に帰り、私たちが奉仕の理念を再確認し、大きな夢をかなえたロータリーを想像しましょう。まさに「イマジン ロータリー」。ロータリアンとしての品格と秩序、誇りをもって活動を進めて行こうではありませんか？

理事役員の皆さま、そして和泉南ロータリークラブ会員皆さまのご指導ご鞭撻を仰ぎ、微力ながら全身全霊でクラブの運営に邁進いたします。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

2022～2023 年度 役員・理事・委員会一覧表

役 員	会 長	髭 奉昭	会 計	堀口 良蔵
	副 会 長	杉本 太平	会場監督	西岡 大介
	幹 事	畑中 宏文	会長エレクト	池邊 豪俊
	直前会長	髭 定幸		
理 事	クラブ奉仕担当	高原 洋一	社会奉仕担当	森 貴行
	職業奉仕担当	木村 光男	国際奉仕担当	森 秀雄
地区出向	ガバナー補佐 北野 治義			
	R L I 委員会 山崎 昌宏・道川 豊			

副会場監督	山崎 昌宏・熊野 匡紀・西山 修・石谷 秀志・合田 研吾 滝口 学・本多 学			
ソングリーダー	(正)廣瀬詩織	(副)北野治義	(副)岸脇淳介	(副)鈴木志織

委 員 会	小委員会	委員長	副委員長	委 員
クラブ奉仕	会員増強退会防止	岸脇 淳介	嘉手納 良和	森 貴行・高原 洋一
	ロータリー情報	①道川 豊	②古下 義隆	③山崎 昌宏
	出 席	西山 修	滝口 学	本多 学・大宅 孝治
	雑誌・広報・会報	熊野 匡紀	阪口 吉男	阪田 栄二・廣瀬詩織 鈴木志織
	プログラム	伊藤 弘昭	讃岐 洋精	小出安臣・大河内義之
	親睦活動	嘉手納 良和	廣瀬 詩織	栗野典秀・合田研吾 西岡誠司・滝口 学 石井秀親・金村哲志 大宅孝治・野口佳槻 平井初秋
職業奉仕	職 業 奉 仕	木村 光男	淵本 英樹	辻 一哉・田所 貞則
社会奉仕	環 境 保 全	長尾 英知	塚田 昌久	藤田 博文・田中 隆司
	青 少 年	滝口 学	河合 哲也	藤原 政信・山本 倫平
国際奉仕	ロータリー財団	合田 研吾	石橋 直人	辻林 俊彦・平野 誠
	米 山 奨 学	岡室 知憲	中川 秀彰	前田 宏明
	国 際 交 流	石谷 秀志	深阪 好孝	西辻 達佳・吉永 将人